
[シンポジウム] 5 月 27 日 13:30 – 16:30　GOSAT 温室効果ガス 観測技術衛星

所: 東京国際フォーラム　主催:JAXA　後援:文科省 / 環境省 / (独)国立環境研

プログラム
13:30～13:40　開会の挨拶
13:40～14:00　GOSATとは
安岡 善文 (東京大学教授 GOSATチーフサイエンティスト)
14:00～14:20　GOSATプロジェクトについて
浜崎 敬 (JAXA GOSATプロジェクトマネージャ)
14:20～14:30　NASA Earth Science Observations from Space
P. DeCola (NASA Headquarters)
14:30～15:00　The Orbiting Carbon Observatory (OCO) Mission
C. Miller (NASA Jet Propulsion Laboratory)
15:00～15:20　休憩
15:20～16:00　"環業革命"とGOSATへの期待
山根 一眞 (ノンフィクション作家)
16:00～16:20　地上での温室効果ガス観測
井上 元 (国立環境研究所 総括研究管理官)
16:20～16:30　閉会の挨拶
懇親会 (会費制)

http://www.prime-intl.co.jp/gosat2005/

---

5 月 17 日 3 時 3 分更新　-読売　http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20050517-00000001-yom-pol

日米防衛協力、3分野で…来月にも共同文書

日米両政府は16日、在日米軍再編協議に関連し、自衛隊と米軍の新たな役割分担を明記した共同文書を6月にも策定、公表する方向で調整に入った。

〈1〉国の防衛〈2〉新たな脅威への対応〈3〉国際安全保障環境の改善――の3分野での具体的な日米防衛協力を定める。日本周辺有事における民間空港・港湾の米軍の優先使用や自衛隊の対米後方支援、国際テロや弾道ミサイルへの共同対処、大量破壊兵器拡散阻止構想(PSI)での連携強化などを盛込み、「日米防衛協力の指針」(ガイドライン)の見直しに反映させる方針。

共同文書には、日米が大筋で合意した在日米軍基地の具体的な配置見直し案の一部も盛込む方向で検討している。その後、関係自治体との調整を進め、年内に最終的な基地見直し計画を決定したい考え。

1997年に策定された現在の防衛協力指針は、〈1〉平素から行う協力〈2〉日本有事における対処行動〈3〉周辺有事の協力――の3分野協力を定めている。今回は、「国の防衛」に現指針の〈2〉と〈3〉を含め、有事関連法や周辺事態法の制定で可能になった米軍の民間空港・港湾の優先使用や、自衛隊による燃料・食料の提供・輸送、基地警備などの後方支援を明記する。一連の後方支援により在日米軍任務の一部を肩代わりし、米軍基地削減につなげる狙いがある。

「新たな脅威への対応」では、ミサイル防衛(MD)での情報共有、共同研究の加速や、国際テロ・ゲリラ攻撃を防ぐための情報交換などが浮上している。

「国際安全保障環境の改善」では、自衛隊がイラクなどで行ってきた国際協力活動実績を評価し、こうした分野で日米協力を強化する方針を打出す。インドネシア・スマトラ島沖地震・津波のような大規模災害の救援活動のための現地調査を日米共同で行うことなども盛込む。

両国は、6月4、5の両日にシンガポールで開かれる「アジア安全保障会議」(英国際戦略問題研究所主催)の際に大野防衛長官とラムズフェルド米国防長官が会談する方向で調整している。その前後にラムズフェルド長官が日本に立寄り、外務・防衛担当閣僚級の「日米安保協議委員会」(2プラス2)開催も検討しており、こうした際に共同文書を発表する考え。

2005 年 5 月 17 日 11:23　Week of May 16, 2005　This Week's SatNews

For the full text go to: SatNews Weekly　http://www.satnews.com/

XTAR は米国務省と$137M の契約

· XTAR Awarded $137-M Contract by U.S. Department of State

インテグラル社は空軍の RAIDRS Spiral 1 の契約を獲得

· Integral Systems Wins Air Force RAIDRS Spiral 1 Contract

SES グローバルは第 1 四半期の純益$108M; シェア買戻し声明

· SES Global Nets $108 Million in First Quarter; Announces Share Buyback

CARTSAT-1 カメラが試験された、HAMSAT とアマチュア無線家が通信を開始

· CARTOSAT-1 Cameras Tested, Radio Amateurs Start Communicating via HAMSAT

オービタル社は米空軍から即応打上げロケットの契約を行う

· Orbital Awarded Contract by U.S. Air Force to Provide Responsive Launch Vehicles

ノースロップグラマンは DSP 23 号機を打上げ準備のためケープカナベラルに出荷

· Northrop Grumman Ships 23rd DSP Satellite to Cape Canaveral for Launch Preparation

新しい研究では HDTV 高品位テレビがかなりの衛星の容量の需要に寄与するものとなる

· New Research Says HDTV to Become Significant Contributor of Satellite Capacity Demand

エアロジェット社は将来の宇宙輸送ロケットの推進系の開発の契約を獲得

· Aerojet Wins Contract to Develop Propulsion System for Future Space Cargo Vehicles

---

2005 年 5 月 18 日 0:54 May 17, 2005 AIA dailyLead

ロッキードは JSF ジョイント・ストライク・ファイタの最終組立て開始

Lockheed starts final assembly of Joint Strike Fighter

Lockheed Martin on Monday mated the wing and fuselage assemblies of the F-35 Joint Strike Fighter, a major milestone in the plane's development. The company's Fort Worth, Texas, assembly plant is expected to build the plane for the next 20 or 30 years. The JSF is expected to make its first flight next summer. Fort Worth Star-Telegram (Texas) (5/17), The Dallas Morning News (5/17)

5/9/2005 to 5/13/2005 Top Weekly News AstroExpo

アカデミーは宇宙兵器の技術的実現性を事前評価 **[編 注]** 文末に全文

5/13/2005 - Academy Study Assesses Technical Feasibility of Space Weapons

CAMBRIDGE, Mass., May 12, 2005 - /AScribe Newswire/ - While congressional leaders and policymakers explore the possible expansion of space-based military operations, a technical understanding of what is possible and at what cost remains unclear to many in the debate. "A few very basic laws of physics have important implications for the way satellit - ...

2005 年 5 月 18 日 0:54 May 17, 2005 AIA dailyLead

今夏、ボーイングは CBB コネクション・バイ・ボーイングで航空機上のテレビを提供予定

Connexion by Boeing to offer television this summer

Connexion by Boeing will start offering live television this summer, the Seattle Times reports. Singapore Airlines is the only carrier that has committed to offering the TV service, which will include four channels: BBC World, CNBC, EuroSport News and EuroNews or MSNBC. The Seattle Times (5/17)

2005 年 5 月 18 日 0:54 May 17, 2005 AIA dailyLead

フロリダ州は宇宙機の製造業者 誘致キャンペーン

Florida works to lure spaceship manufacturers

Officials in Cape Canaveral, Fla., are launching a campaign to have the replacement for the space shuttle built in the area, Florida Today reports. They hope to attract companies competing for the spaceship contract. In the past, rockets and spaceships that launch from the Florida coast have been built in other states. Florida Today (Melbourne) (5/17)

2005 年 5 月 17 日 1:05 May 16, 2005 - AIA dailyLead

国防省は 33 の米国軍事基地の閉鎖を提案

Pentagon proposes closing 33 large U.S. military bases

The Pentagon has proposed closing 33 of the 318 military bases in the U.S. It would also add 400 employees at 49 other bases. Officials say the move would "align base structure with the force structure that is expected to be needed over the next 20 years." Closing the bases would cost $24.4 billion, but would save $5.5 billion annually. The plan still needs approval by an independent panel and the president. Also, Congress could prevent the closings by voting down the entire list of bases. Engineering News-Record (5/13)

2005 年 5 月 17 日 1:05 May 16, 2005 - AIA dailyLead

衛星の打上げ運用が２つのフロリダ州の軍事基地を救う

Satellite launching operations save two Florida military bases

Two Florida military bases will remain open because of their role in launching military satellites, Florida Today reports. The Pentagon last week announced it would close 33 large bases. Patrick Air Force Base and Cape Canaveral Air Force Station are not on the list of bases to be closed. The bases' satellite-launching abilities will be needed for many years, military experts say. Florida Today (Melbourne) (5/15)

2005 年 5 月 18 日 3:51 Space Systems FC

EADS アストリウム韓国向けに多機能 GEO 衛星を製造する予定

EADS ASTRIUM CONTRACTED TO BUILD MULTIFUNCTION GEO SATELLITE FOR KOREA

TOULOUSE, France - EADS Astrium will build the first Korean multifunction geostationary satellite, designated "COMS," under a contract from the Korea Aerospace and Research Institute, or KARI. The COMS satellite will have three ...

http://emarketalerts.forecast1.com/mic/eabstract.cfm?recno=115401

NASA の CLOUDSAT 衛星は打上げ射場に到着

NASA'S CLOUDSAT SPACECRAFT ARRIVES AT LAUNCH SITE

PASADENA, California - The CloudSat spacecraft arrived at Vandenberg from Ball Aerospace & Technologies Corp., Boulder, Colo., on May 2. Following final tests, it will be integrated onto a Boeing Delta II launch vehicle, sharing ...

http://emarketalerts.forecast1.com/mic/eabstract.cfm?recno=115412

XTAR 社は米国国務省に対して外交通信サービスを提供する予定

XTAR TO PROVIDE DIPLOMATIC COMMUNICATIONS SERVICES FOR U.S. DEPARTMENT OF STATE

ROCKVILLE, Md. - XTAR, LLC is now under contract with the U.S. Department of State's Diplomatic Telecommunications Service Program Office (DTS-PO), Fairfax, Va., to provide X-band communications services to embassies and ...

http://emarketalerts.forecast1.com/mic/eabstract.cfm?recno=115410

地球磁気嵐(5/15 に観測された)は停電と通信障害を引起こすかもしれない

GEOMAGNETIC STORM MAY CAUSE POWER AND COMMUNICATIONS OUTAGES

WASHINGTO. - Forecasters at the U.S. National Oceanic and Atmospheric Administration Space Environment Center in Boulder, Colo., observed a geomagnetic storm on Sunday, May 15, which they classified as an extreme event, measuring ...

http://emarketalerts.forecast1.com/mic/eabstract.cfm?recno=115409

2005 年 5 月 16 日 18:55 WIRED NEWS (2005/05/16)

「自己複製ロボット」が、さらに生物に近づくには

http://hotwired.goo.ne.jp/news/20050516302.html

コーネル大学の研究チームが開発したロボットは、原始的な形ながら、「自己を複製する」という、生物を非生物から区別するものと考えられてきたプロセスがロボットにも可能であることを示している。群コンピューティングや進化ロボティクスなどとの組合せで、さらに生物に近い

ロボットが開発される可能性について研究者の話を聞いた。

4月号(4月28日発行)　科学技術トピックス　via NISTEP

実現の可能性出てきた宇宙エレベータ

宇宙空間にペイロードを打上げる実用的な方法は、これまで化学ロケットしかなかった。しかし化学ロケットの場合、打ち上げられる質量のほとんどはペイロードではなく、燃料と酸化剤である。より効率的な宇宙輸送システムとして考案されたものの一つが「宇宙エレベータ」である。遠心力と引力がバランスしたケーブルで地上と宇宙空間をつなぎ、このケーブルを使ってペイロードを輸送する。これまでは、ケーブル材料の比重と強度の関係から実現不可能と考えられていたが、ケーブルにカーボンナノチューブを使用することで実現可能性が高まってきた。

本年 3 月、ＮＡＳＡが宇宙エレベータのキーとなる技術について、懸賞プログラムを開始した。契約の手間やコストをかけずに、民間から斬新なアイディアが得られる可能性がある。また本年 10 月に福岡市で開催される第 56 回国際宇宙会議においても、宇宙エレベータに関するレクチャーが一般公開される予定である。急速に開発が進展している技術テーマとして注目される。

http://www.nistep.go.jp/achiev/ftx/jpn/stfc/stt049j/0504_02_topics/200504_topics.html#0504fron

---

2005 年 5 月 17 日　「人民網日本語版」　更新時間 :2005 年 05 月 17 日 16:11 (北京時間)

インターネット著作権の保護規定、まもなく施行へ

http://j.peopledaily.com.cn/2005/05/17/jp20050517_50085.html

国家版権局と情報産業部が先月 30 日に共同で公布した規定「インターネット(=<イ>)著作権行政保護弁法」が 30 日から施行される。

中国には現在、基幹ネットワーク運営企業が 10 社あり、うち営利企業は 6 社、非営利企業は 4 社。<イ>接続サービス事業者(ISP)は 800 社、コンテンツ・プロバイダ(=C/P)は 1 万社を数え、<イ>利用者は 1 億人を超える。現行の「著作権法」では<イ>情報サービス提供者の法的責任に関する条件規定が不明瞭で、行政による法執行(エンフォースメント)の必要性に効果的に対応するのが難しいことから、「<イ>著作権行政保護弁法」を制定する必要が出てきた。

「<イ>著作権行政保護弁法」が行政保護規定の範囲とする対象は、<イ>情報サービス事業のうち、C/P が<イ>操作によって自動的に提供できる、コンテンツのアップロード、保存、リンク、検索などのサービスで、かつ、配信するコンテンツに対していかなる編集、修正、選択なども行わない場合。コンテンツには音響映像製品などの作品が含まれる。<イ>・コンテンツを直接提供する行為に対しては、「著作権法」を適用する。つまり、新規定のターゲットは主に情報サービス事業者で、ネット利用者ではない。

新規定は著作権に関して情報サービス事業者が負うべき行政上の法的責任を明確にしている。情報サービス事業者に対しては、C/P の提供するコンテンツをすべて審査する義務を負わせるのは難しいため、<イ>上の著作権侵害行為については、過度の法的責任を追及しない立場が取られている。ただし、C/P による著作権侵害を認識していたり、著作権所有者からの通報を受けても削除措置を取らなかったりしたケースについては、公共の利益が損なわれた場合、<イ>情報サービス事業者が行政上の法的責任を問われる。(編集 KS)

2005/05/18　ジェトロ

(地上) 太陽光発電システム設置で世界一 ― メーカは日本勢が圧倒的強さ― (ドイツ) 欧州課

欧州再生可能エネルギー観測所(EurObserv'ER)によると、世界の太陽光発電システム(PV)の年間設置実績で、独が日本を抜いて初めて世界一(約 363MW)になった。PV 市場では、日本メーカがシェアの 50%を占め圧倒的に強い。2005 年 2 月の京都議定書発効を受け、今後も急速に伸びると予想されている欧州の PV 市場で「競争力のある日本メーカ」の活躍が続きそう。

2005/05/17　ジェトロ

起業が地域経済発展を促進 ― 中小企業庁報告書「イノベーションと起業の結びつき」 ― (米) ニューヨーク発

起業は、経済全体を牽引しているだけでなく、地域経済発展に大きな影響を与えている。中小企業庁(SBA)報告書によれば、起業はイノベーションを通じ地域経済に利益をもたらしており、地方政府がイノベーションと起業を結びつけるプログラムを開発することが重要で

あるという。

2005 年 5 月 18 日 0:54 May 17, 2005 AIA dailyLead

SmartQuote

「貴方の仕事が、貴方があるがままであるのなら、貴方の仕事でほんとの一流とはなり得ない」

"You cannot be really first-rate at your work if your work is all you are."

--Anna Quindlen, author, columnist

2005 年 5 月 17 日 1:05 May 16, 2005 - AIA dailyLead

「日々、貴方が刈入れる収穫で判断するな、貴方が、まく種で評価せよ」

Don't judge each day by the harvest you reap, but by the seeds you plant."

ロバート・スチーブンソン --Robert Louis Stevenson, 随筆家、詩人、作家 essayist, poet, author

---

[国際関係・一般]

クローズアップ2005＝常任理入り枠組み決議案

反対封じへ「前倒し」 日本「拒否権」修正も想定

毎日新聞 05 年 05 月 18 日 朝刊 3 面 5 段 図表 1256

日米防衛協力3分野で 来月にも共同文書 国の防衛

新たな脅威 国際活動 指針見直しに反映へ

読売新聞 05 年 05 月 17 日 朝刊 1 面 5 段 表 1179

大野功統防衛庁長官 在日米軍「再編協議」年内決着を

東京新聞 05 年 05 月 17 日 朝刊 2 面 1 段 1768

[宇宙・航空・科学]

ロケット半世紀(7)＝H1 国内機関競争から協力へ

読売新聞 05 年 05 月 18 日 朝刊 29 面 4 段 写 1209

日航が無認可整備 経産省、立入り 航空機製造法違反 2年間で23機

読売新聞 05 年 05 月 18 日 朝刊 1 面 7 段 1111

日欧の航空産業 超音速機を共同開発 関係強化へ来月基本合意

日本経済新聞 05 年 05 月 18 日 朝刊 13 面 3 段 1449

[宇宙利用・宇宙からの観測・宇宙環境利用・宇宙実験]

[防災・環境・資源・エネルギー]

スマトラ地震後に 新たな島10か所

読売新聞 05年05月17日 朝刊 2面 3段 写図 1187

スマトラ島沖 新たな島10 地震で隆起

産経新聞 05年05月17日 朝刊 3面 1段 写図 1651

建設論評＝安全より定刻優先！

建設通信新聞 05年05月17日 朝刊 12面 2段 0660

［技術・産業］

中国NBC ニュービジネス大賞 4軸織物の明大を選定

日刊工業新聞 05年05月18日 朝刊 29面 2段 0212

深層断面＝薬物送達システム 「医工連携」一歩先へ

効率高め副作用抑制 群馬大 東京理大 東邦大

日刊工業新聞 05年05月18日 朝刊 34面 9段 写 0260

パナソニックエレクトロニックデバイス

液晶バックライト用インバータトランス開発

電波新聞 05年05月18日 朝刊 11面 3段 写 0311

三菱重工 ETC車載器 アンテナ一体型発売

大型液晶で見やすく

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年05月18日 朝刊 11面 3段写 2271

ルポルタージュ 半導体復活に挑む＝第4部

装置メーカー変身(上) 海外勢と二人三脚

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年05月18日 朝刊 28面 4段写図 2379

重要度増すEDAツール フォトマスク歩留まり向上へ

設計から補修まで最先端技術駆使

化学工業日報 05年05月18日 朝刊 9面 7段 0436

大日本印刷 燃料電池部材開発を加速

協業体制で市場に先鞭 07年事業化目指す

日刊工業新聞 05年05月17日 朝刊 12面 4段 写 0083

八木アンテナ 戸建用CATVブースタ 5機種発売

電源部着脱型 新筐体を採用、機能向上

電波新聞 05年05月17日 朝刊 4面 3段 写 0304

2005自動車部品生産システム展 出展企業

紙上プレビュー ソディック 日本トムソン

日刊工業新聞 05年05月17日 朝刊 4面 1段 写 0029

「人とくるまのテクノロジー展」明日から横浜で

6自由度ロードシミュレータなど 鷺宮製作所が出展

電波新聞 05年05月17日 朝刊 6面 2段 0315

千葉工大 初の搭乗型ロボット 段差、ぬかるみも自由に移動

フジサンケイビジネスアイ 05年05月17日 朝刊 10面 3段 写 1917

システムエルエスアイ 撮影簡単な画像処理装置開発

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年05月17日 朝刊 10面 3段写 2103

オルガノ レーザー光式の汚泥濃度計発売

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年05月17日 朝刊 11面 3段写 2111

製品・技術クローズアップ＝「プラント点検用赤外線ゴーグル」

ハンズフリーで作業可能

電気新聞 05年05月17日 朝刊 10面 3段 写 0500

医療最前線 東北の現場から(17)＝

超音波骨メス 優れた操作性と安全性

河北新報 05年05月16日 朝刊 12面 4段 写図 1999

［通信・放送・IT］

大塚商会と菱洋エレクトロが提携 フォレンジックシステム利用

セキュリティ対策製品販売で

電波新聞 05年05月18日 朝刊 3面 2段 0289

ビジネスショウ特集 次世代ITソリューション

情報漏えい対策ソリューション

電波新聞 05年05月18日 朝刊 5面 9段 写図 0302

ビジネスショウ特集 主要各社の最新・最強ソリューション 日本事務器他

電波新聞 05年05月18日 朝刊 9面 5段 写 0306

仙台のメイシステム 携帯電話水没データ復帰システムを開発

電波新聞 05年05月18日 朝刊 15面 4段 写 0331

未来プロジェクト動く 産総研・デジタルヒューマン研究(下)＝

行動研究で気持ち推測

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年05月18日 朝刊 9面 4段写 2248

JU岐阜 中部初のJU衛星ネットAA

10月15日から開始　オークネットと接続へ

日刊自動車新聞 05年05月18日 朝刊 7面 5段 写 0543

アートネイチャー　客情報を電子化　一元管理し営業効率化

日経流通新聞MJ(日経テレコン21) 05年05月18日 朝刊 11面3段 2415

［産学連携，産学官連携］

［経営・人］

サウンド技術振興財団　今年度の研究助成対象者

中川誠司氏ら10人に

日刊工業新聞 05年05月18日 朝刊 31面 2段 0226

テレビ局乗っ取りからの防衛　正当買収阻害せぬ方法模索

フジサンケイビジネスアイ 05年05月18日 朝刊 24面 4段 写図 1929

日本フィリップスが医療機器統合　メディカルシステムズ部門・

上條誠二社長に聞く

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年05月18日 朝刊 10面 4段写 2256

談話室＝GE航空機エンジン部門の

リック・スタンリー副社長兼ゼネラル・マネージャー

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年05月18日 朝刊 13面 1段写 2298

造船重機大手6社　平成17年3月期連結決算

3社減益　資材費高騰、受注価格も下落

産経新聞 05年05月17日 朝刊 8面 2段 表 1687

正論＝杏林大学教授　平松茂雄　複雑化する東シナ海の石油権益

日中の資源争奪戦に台湾も関心

産経新聞 05年05月17日 朝刊 15面 5段 写 1713

造船重機大手6社の2005年3月期連結決算

全社増収、利益は明暗

フジサンケイビジネスアイ 05年05月17日 朝刊 7面 3段 表 1896

英フィナンシャル・タイムズ　ダイジェスト版

無料配布　新聞・ネットへ誘導狙う

日経産業新聞(日経テレコン21) 05年05月17日 朝刊 2面 3段 2050

東芝も買収防衛策　提案妥当性　社外取締役が検討

日経産業新聞(日経テレコン21) 05 年 05 月 17 日 朝刊 3 面 2 段 2058

東芝、敵対的買収で対処方針 透明性高め、過剰防衛を排除

化学工業日報 05 年 05 月 17 日 朝刊 9 面 1 段 0433

航空各社 数値目標「1000億円」 JAL営業利益

ANA貨物収入 NCA売上高

日本海事新聞 05 年 05 月 17 日 朝刊 1 面 5 段 写 0862

[航空輸送・エアライン]

スロバキアのスカイ・ヨーロッパ 格安航空

次世代ボーイング32機発注

日経産業新聞(日経テレコン21) 05 年 05 月 17 日 朝刊 2 面 3 段 2051

NewsEdge＝スカイマークエアラインズ ゼロから出発

黒字"飛行"に 新興勢で唯一テークオフ

日経産業新聞(日経テレコン21) 05 年 05 月 18 日 朝刊 28 面 6 段写図表 2380

新規航空スターフライヤー 全日空が提携へ 技術面など

日本経済新聞 05 年 05 月 18 日 朝刊 15 面 2 段 1459

スターフライヤーが新デザイン機発表 黒と白が基調

3機体制で来年3月就航

日刊工業新聞 05 年 05 月 18 日 朝刊 19 面 4 段 写 0151

スターフライヤー デザイン発表 機体色を「黒」基調に

日経産業新聞(日経テレコン21) 05 年 05 月 18 日 朝刊 24 面 2 段写 2346

ANA マイレージで関電と提携

日刊工業新聞 05 年 05 月 18 日 朝刊 19 面 1 段 0155

全日空、米国線に意欲 会長表明 中部空港発着 ロス、シカゴが有力

中日新聞 05 年 05 月 17 日 朝刊 7 面 3 段 2050

郵船航空サービス上海現法 広州に支店開設 中国国内、4支店網に拡大

日本海事新聞 05 年 05 月 18 日 朝刊 2 面 3 段 0910

ニュースの深層＝秋田ーソウル線、運休の危機

利用低迷浮かばぬ妙案 韓国人客2割だけ

河北新報 05 年 05 月 17 日 朝刊 11 面 6 段 写 2012

5/9/2005 to 5/13/2005 Top Weekly News AstroExpo

http://www.astroexpo.com/News/TopNews.asp

===

Business News

GD 社は米陸軍 FCS 将来戦闘システムの自立航法能力の契約に対する変更で$51M を得る

5/13/2005 - GD Awarded $51M Modification to FCS Autonomous Navigation Capability Contract

May 10, 2005 - WESTMINSTER, Md. – General Dynamics Robotic Systems has been awarded a $50.7 million modification to its $186 million U.S. Army Future Combat Systems Autonomous Navigation System base contract from Science Applications International Corporation (SAIC). SAIC and Boeing (NYSE: BA) constitute the FCS Lead Systems Integrator team. Total - ...

CSC 社は NASA ステニス宇宙センタのシェアドサービスセンタの支援に関して約$230M にのぼる契約を獲得

5/13/2005 - CSC Wins Contract Worth Approximately $230 Million to Support NASA's Shared Services Center at Stennis Space Center

EL SEGUNDO, Calif., May 11, 2005 - /PRNewswire-FirstCall/ - Computer Sciences Corporation (NYSE: CSC) announced today that it has won a contract to provide support services to the new National Aeronautics and Space Administration (NASA) Shared Services Center (NSSC) at Stennis Space Center, Miss. CSC estimates the value of the award, which has a fi - ...

AERA 社は最初の商業打上げに関してチケットの販売と目標となる日程を公表

5/13/2005 - AERA Corp. Announces Ticket Sales and Target Window for First Commercial Launch

Altairis Rocket will Lift Off from Cape Canaveral beginning in December 2006 TEMECULA, Calif. - May 12, 2005 - Following on the successful release of the animated presentation of the Altairis Rocket and historic agreements with the United States Air Force, Florida Space Authority and Cape Canaveral, AERA Corp. today announced a target date ha - ...

国防省の契約要約　**(May 9 - May 13)**

5/13/2005 - DoD Contract Award Summaries (May 9 - May 13)

AIR FORCE

The Boeing Co., Seattle, Wash., is being awarded a $15,241,825 firm fixed price contract to provide for 15 each CALCM/ALCM test instrumentation kits for the Air Launched Cruise Missile and the Conventional Air Launched Cruise Missile and peripheral equipment. Total funds have been obligated. This work will be complete by August 2007. - ...

スペースアドベンチャは東京事務所を開設、商業宇宙旅行への溢れる関心への対応として

5/12/2005 - Space Adventures Opens Tokyo Office in Response to Overwhelming Interest in Commercial Space Travel

Over 25 percent of suborbital spaceflight clients from Asia-Pacific region May 11, 2005 - Space Adventures, Ltd., the world's leading space experiences company, announced today the official opening of an office in Tokyo and the appointment of Tatsuhiro Yokoyama as general manager. Space Adventures, the only company in the world to have taken pa - ...

XTAR 社は国務省向けに外交通信サービスを提供する複数年契約を獲得

5/12/2005 - XTAR Awarded Multi-Year Contract to Provide Diplomatic Communications Services for the U.S. Department of State

XTAR To Enable State Department DTS-PO Communications Throughout Africa and Asia ROCKVILLE, MD - May 11, 2005 - XTAR, LLC today announced that it has been awarded a contract with the U.S. Department of State's Diplomatic Telecommunications Service Program Office (DTS-PO), Fairfax, Va., to provide X-band communications services to embassies and - ...

CSC 社は米空軍第 45 宇宙飛行隊の約$335M にのぼる契約を獲得

5/11/2005 - CSC Wins Contract Worth Approximately $335 Million to Support U.S. Air Force's 45th Space Wing

EL SEGUNDO, Calif., May 10, 2005 - /PRNewswire-FirstCall/ - Computer Sciences Corporation (NYSE: CSC) announced today that Space Coast Launch Services LLC (SCLS), a CSC-led joint venture with The Shaw Group Inc. (NYSE: SGR), has won a contract to provide space command operations, maintenance and sustainment support to the U.S. Air Force's 45th Spac - ...

HDTV 高品位テレビはニッチ市場から衛星の容量の需要に寄与するものに移行，ノーザン・スカイ・リサーチ調査報告

5/11/2005 - HDTV to Transition from Niche Market to Significant Contributor of Satellite Capacity Demand, According to Northern Sky Research -- NSR

Market to Generate $1.3 Billion in Satellite Communications Revenue Through 2010 ORLANDO, Fla. - May 10, 2005 - Northern Sky Research **(NSR)** today released its newest market survey and forecast report: "High Definition Television (HDTV) over Satellite: A

Regional Assessment of Demand for Satellite-Delivered HD Channels." The report provides a un - ...

===

International Space News

ISS の酸素発生装置が故障

5/13/2005 - Oxygen Regeneration System At ISS Malfunctions

MOSCOW, May 12, 2005 - /RIA Novosti/ - All systems at the International Space Station are functioning normally, excluding the Electron system, the official site of the Roskosmos reports. "It is planned to replace one of the defective units in June; the members of the crew feel well," the Roskosmos reports. As a spokesman for the Russian Mis - ...

ロシア宇宙庁と NASA はスペース・シャトル・ミッションで不一致

5/13/2005 - Russian Aerospace Agency and NASA in Disagreement on Space Shuttle Missions

May 12, 2005 - The Russian aerospace agency (Roskosmos) and NASA are still trying to strike a bargain on renewal of the Space Shuttle missions to the International Space Station. Americans recently announced that the launch of the Space Shuttle Discovery scheduled for May 22nd would be delayed yet another time. Commenting on the delay, a spokes - ...

ロシア宇宙庁はエネルギア RKK のトップを交代させる提案をする

5/12/2005 - Roskosmos Proposes to Replace Energiya RKK Leadership

MOSCOW, May 11, 2005 - /Itar-Tass/ - The Russian Federal Space Agency (Roskosmos) has proposed to replace the leadership of the Rocket-Space Corporation (RKK) Energiya in order to overcome the financial crisis in the RKK. “In the past three years the RKK Energiya manufacturing all the national manned spacecraft and cargo supply vehicles is loss - ...

カナディアンアローは主導的米国の企業家と組み、最初の商業乗客を宇宙に打上げる計画

5/11/2005 - Canadian Arrow Partners With Leading American Entrepreneur to Launch First Commercial Passengers to Space

CHICAGO and LONDON, Ontario, May 10, 2005 - /PRNewswire/ - Two companies at the forefront of the 'race to space' have announced they are joining forces to complete and fly a spacecraft capable of carrying passengers into suborbital space. Canadian Arrow has announced that it is partnering with an American businessman, Dr. Chirinjeev Kathuria, to fo - ...

スペースシャトルの遅れに懸念がもちあがる

5/9/2005 - Concerns Raised Over Space Shuttle Delay

MOSCOW, MAY 6, 2005 - /RIA Novosti's commentator Andrei Kislyakov/. "In terms of the ISS program, yet another postponement of the launch of a U.S. space shuttle is seen as a matter of certain concern," chief of the Russian Space Agency Anatoly Perminov told RIA Novosti. Last week, Michael Griffin, the new NASA administrator, officially confi - ...

ISS 国際宇宙ステーションステータスレポート:SS05-023

5/9/2005 - International Space Station Status Report: SS05-023

May 6, 2005 - Commander Sergei Krikalev and Flight Engineer John Phillips are moving full speed ahead into their Expedition 11 maintenance and science work aboard the International Space Station. Krikalev replaced a liquid processing component of the Russian Elektron oxygen generation system yesterday. It failed almost immediately prompting add - ...

===

Launch News

NASA は強風により衛星打上げを延期

5/13/2005 - NASA Postpones Satellite Launch Due to High Winds

May 12, 2005 - NASA's launch of the NOAA-N environmental satellite for the National Oceanic and Atmospheric Administration (NOAA) was postponed for 24 hours due to high winds. Launch is scheduled at 6:22 a.m. EDT, Friday, May 13 pending favorable weather conditions. NASA TV coverage begins at 4 a.m. EDT, Thursday. NASA TV is available on th - ...

Sirius-4 衛星がロシアのプロトンで打上げられる予定

5/13/2005 - Sirius-4 Satellite to be Launched by Russian Rocket Carrier Proton

MOSCOW, May 12, 2005 - /RIA Novosti/ - The Khrunichev State Space Scientific Industrial Center, which is part of the Russian-American joint venture ILS (International Launch Services), has announced about the signing of a contract with the Nordic Satellite AB company for launching the Sirius-4 communication satellite from Baikonur in 2007. As o - ...

ロシアは巨大な望遠鏡を軌道に打上げる計画

5/13/2005 - Russian to Launch Huge Telescope in Orbit

MOSCOW, May 12, 2005 - /RIA Novosti/ - The Federal Space Agency (Roscosmos) has announced plans to launch the Radioastron astrophysical laboratory for observing extra-galactic objects in 2007, Vremya Novostei, a daily, reported. Radioastron will make it possible to study highly massive black holes inside remote and neighboring galaxies' nuclei, - ...

SpaceDev ドリームチェイサー有人宇宙輸送システムが設計された

5/13/2005 - SpaceDev Dream Chaser™ Human Space Transport System Designed

POWAY, CA - May 12, 2005 -SpaceDev (OTCBB: SPDV) has nearly completed a small, NASA funded preliminary study that defines a safe, affordable launch system for transportation of six passengers between Earth and low earth orbits. The launch system propulsion modules would be scaled-up versions of SpaceDev’s non-explosive hybrid rocket motors. Spac - ...

ノースロップグラマンは DSP ミサイル警戒衛星 23 号機をケープカナベラルに打上げ準備のため出荷

5/11/2005 - Northrop Grumman Ships 23rd DSP Satellite to Cape Canaveral Air Station for Launch Preparation

REDONDO BEACH, Calif., May 10, 2005 - Northrop Grumman Corporation (NYSE:NOC) shipped the 23rd satellite in the long-running Defense Support Program (DSP) series to the United States Air Force's Cape Canaveral Air Station for launch preparation. Flight 23 will mark both a last, and a first, for the program. This final DSP, to be launched this a - ...

オービタルは米空軍と即応打上げロケットの契約を結ぶ

5/10/2005 - Orbital Awarded Contract by U.S. Air Force to Provide Responsive Launch Vehicles

Company to Offer Two Air-Launched "Raptor" Vehicles Based on Flight-Proven Launch Technology DULLES, Va. - May 9, 2005 - Orbital Sciences Corporation (NYSE:ORB) was recently awarded a launch services contract by the U.S. Air Force involving two new small launch vehicles to serve the U.S. military's need for responsive space launch capabilit - ...

ロッキードによって製造された米国でもっとも新しい極軌道の環境計測衛星が打上げ準備完了

5/10/2005 - Nation's Newest Advanced Polar Operational Environmental Satellite Built by Lockheed Martin Ready for Launch

SUNNYVALE, Calif., May 9, 2005 - /PRNewswire-FirstCall/ - The NOAA-N spacecraft, a Polar Operational Environmental Satellite (POES), is being prepared for launch from Vandenberg Air Force Base, Calif. on May 11, 2005. Lockheed Martin Space Systems Company (NYSE: LMT) in Sunnyvale designed, built and tested the NOAA-N spacecraft. NOAA-N is the la - ...

NASA のスペースシャトル打上げ準備ステータスレポート

5/9/2005 - NASA's Space Shuttle Processing Status Report

May 6, 2005 NASA's Space Shuttle fleet is housed and processed at Kennedy Space Center (KSC), Fla. Discovery (OV-103) Mission: STS-114 - 17th ISS Flight (LF1) - Multi-Purpose Logistics Module Vehicle: Discovery (OV-103) Location: Launch Pad 39B Launch Date: Launch Planning Window July 13 - 31, 2005 Launch Pad: 39B Crew: Collins, Kell - ...

===

Program News

キクルスキー議員が上院のハッブル宇宙望遠鏡の聴取で証言

5/13/2005 - Mikulski Stands Up For Hubble At Senate Hearing

WASHINGTON D.C. – May 12, 2005 - Senator Barbara A. Mikulski, Ranking Member of the newly formed Commerce, Justice, Science Appropriations Subcommittee, today took part in a hearing on the FY2006 budget of the National Aeronautics and Space Administration (NASA). Mikulski spoke of the need to service the Hubble Space Telescope, saying “Once again, - ...

宇宙天体を研究するロシアの宇宙ラボラトリ

5/12/2005 - Space Laboratory to Study Universe

MOSCOW, May 11, 2005 - /RIA Novosti/ - The Russian Federal Space Agency (Roscosmos) is preparing to re-launch the Radioastron astrophysical laboratory after a 20-year interval, the agency said at its website, www.roscosmos.ru. The project envisages an automatic laboratory that will observe remote extra-galactic objects, allowing researchers to c - ...

MARSIS のブーム展伸が成功

5/12/2005 - First MARSIS Boom Successfully Deployed

May 11, 2005 - Thanks to a manoeuvre performed on 10 May 2005 at 20:20 CET, ESA flight controllers have successfully completed the deployment of the first boom of the MARSIS radar on board ESA's Mars Express spacecraft. After the start of the deployment of the first 20-metre boom on 4 May, analysis by flight controllers at ESA's European Space - ...

ロゼッタのステータス・レポート － April 2005

5/12/2005 - Rosetta Status Report - April 2005

May 9, 2005 Mission Status The reporting period was dominated by the preparation and execution of the first Earth swingby manoeuvre of the Rosetta spacecraft. The sequence started with a trajectory correction manoeuvre successfully executed on 17 February, which put the spacecraft on its final course to Earth. Thanks to the precision of this m - ...

マーズ・エクスプレス・ステータス・レポート– April 2005

5/12/2005 - Mars Express Status Report - April 2005

May 9, 2005 Mission Status The first quarter of 2005 largely was marked by the start of the missions' second eclipse season. Some of the longest eclipses left only very little margin in which science operations could be conducted, yet this was successfully achieved and, with the eclipse durations getting shorter, science data taking was gradua - ...

ユリシーズ・ステータス・レポート– April 2005

5/12/2005 - Ulysses Status Report - April 2005

May 9, 2005 Mission Status The spacecraft and its scientific payload are in good health, and no anomalies have occurred during the reporting period. The situation concerning the budget for NASA's contribution to the mission remains a concern. NASA has requested that the JPL Project formulate a Closeout Plan for Ulysses as a contingency meas - ...

コロラド大(ボールダ)は太陽宇宙ミッションに参画で$12M を受けることに

5/11/2005 - CU-Boulder To Receive $12 Million To Participate In Solar Space Mission

May 9, 2005 - A University of Colorado at Boulder space research group will receive $12.2 million to participate in an upcoming NASA mission to explore the fundamental physics of electromagnetic fields near Earth as they interact with the solar wind. The team from CU-Boulder's Laboratory for Atmospheric and Space Physics will be part of NASA's - ...

XTAR 社は米陸軍の第７シグナル旅団と最初の X バンドシステムの試行で有り余る成功を達成

5/10/2005 - XTAR Achieves Overwelming Success In First Trials of X-Band System With the U.S. Army's 7th Signal Brigade

New XTAR System Provides 12X Better Throughput Using Current U.S. Army Equipment MANNHEIM, GERMANY - May 9, 2005 - XTAR, LLC today announced that it has successfully completed its first field trials of the XTAR-EUR satellite for the U.S. Army's 7th Signal Brigade, based at the Army's Sullivan Barracks in Mannheim, Germany. Results of the demo - ...

ローバチームは火星の移動を地球上で試験

5/9/2005 - Rover Team Tests Mars Moves on Earth

May 6, 2005 - Mars rover engineers are using a testing laboratory to simulate specific Mars surface conditions where NASA's rover Opportunity has spun its wheels in a small dune. Careful testing is preceding any commands for Opportunity to resume moving to get out of the dune and continue exploring. The rover team at NASA's Jet Propulsion Labor - ...

カッシーニの 04/28/05 － 05/04/05　の主要イベント

5/9/2005 - Cassini Significant Events for 04/28/05 - 05/04/05

May 6, 2005 - The most recent spacecraft telemetry was acquired Wednesday from the Madrid tracking station. The Cassini spacecraft

is in an excellent state of health and is operating normally. Information on the present position and speed of the Cassini spacecraft may be found on the "Present Position" web page located at http://saturn.jpl.nasa.gov - ...

グラビディ・プローブ B ミッション・アップデート

5/9/2005 - Gravity Probe B Mission Update

May 6, 2005 GP-B STATUS AT A GLANCE ========== Mission Elapsed Time: 381 days (54 weeks/12.49 months) Science Data Collection: 252 days (36 weeks/8.26 months) Current Orbit #: 5,627 as of 4:00PM PST Spacecraft General Health: Good Roll Rate: Normal at 0.7742 rpm (77.5 seconds per revolution) Gyro Suspension System (- ...

マーズ偵察オービタ(MRO) アップデート

5/9/2005 - Mars Reconnaissance Orbiter (MRO) Update

May 3, 2005 - A large spacecraft destined to be Earth's next robotic emissary to Mars has completed the first leg of its journey, a cargo-plane ride from Colorado to Florida in preparation for an August launch. NASA's Mars Reconnaissance Orbiter (MRO) is an important next step in fulfilling NASA's vision of space exploration and ultimately sending - ...

===

Science and Exploration News

NASA 科学者は独特のガンマ線バーストを捕捉

5/12/2005 - NASA Scientists Catch Unique Gamma-Ray Burst

May 11, 2005 - NASA scientists have, for the first time, detected and pinned down the location of a short gamma-ray burst, lasting only 50 milliseconds. The burst marks the birth of a black hole. The astronomy community is speculating on what may have caused the burst; perhaps a collision of two older black holes or two neutron stars. Gamma - ...

SwRI 社が NASA の磁気環境計測ミッションを主導、革新的な科学計測器を提供する

5/12/2005 - SwRI to Lead NASA's Magnetospheric Multiscale Mission, Will Provide Innovative Science Instrument

San Antonio – May 10, 2005 – NASA has selected Southwest Research Institute® (SwRI) to lead its Magnetospheric Multiscale (MMS) science mission to explore the plasma processes that govern the interaction of the Earth's magnetic field with the solar wind. Similar processes occur throughout the universe and are fundamental to researchers' understandi - ...

NASA のチャンドラ望遠鏡は X 線スーパフレアを捕捉

5/11/2005 - NASA'S Chandra Observatory Catches X-Ray Super-Flares

May 10, 2005 - New results from NASA's Chandra X-ray Observatory about the Orion Nebula imply super-flares torched our young solar system. Such X-ray flares likely affected the planet-forming disk around the early sun, and may have enhanced the survival chances of Earth. By focusing on the Orion Nebula almost continuously for 13 days, a team of - ...

カッシーニは波を作っている新しい土星の衛星を見つける

5/11/2005 - Cassini Finds New Saturn Moon That Makes Waves

May 10, 2005 - In a spectacular kick-off to its first season of prime ring viewing, which began last month, the Cassini spacecraft has confirmed earlier suspicions of an unseen moon hidden in a gap in Saturn's outer A ring. A new image and movie show the new moon and the waves it raises in the surrounding ring material. The moon, provisionally - ...

神秘的な癌

5/10/2005 - Mysterious Cancer

Researchers agree that space radiation can cause cancer. They're just not sure how. May 9, 2005 - Despite urgent warnings from Hollywood, double-jawed aliens are probably not a spacefarer's biggest risk. Radiation is worse. It shreds not flesh, but DNA molecules, and that can cause a multitude of problems. One big one: it can lead to cancer. - ...

MGS マーズ・グローバル・サーベイヤは Viking 2 の位置を見出す

5/10/2005 - Mars Global Surveyor Spots Viking 2

May 6, 2005 - The sharp-eyed Mars Orbiter Camera may finally have spotted the final resting place of Mars Polar Lander. If the little white

dot in the middle of a black smudge near Mars' south pole really is Mars Polar Lander, the image represents the first hard forensic evidence for how the spacecraft met its end. Mars Polar Lander went missing - ...

科学者は冥王星の衛星フェーベは土星の家族の一員であることを発見

5/9/2005 - Scientists Discover Pluto Kin Is a Member of Saturn Family

May 6, 2005 - Saturn's battered little moon Phoebe is an interloper to the Saturn system from the deep outer solar system, scientists have concluded. The new findings appear in the May 5 issue of the journal Nature. "Phoebe was left behind from the solar nebula, the cloud of interstellar gas and dust from which the planets formed," said Dr. Tor - ...

地球の表面はさらに太陽の放射を吸収していることが研究によりわかる

5/9/2005 - Study Shows Earth Surface Absorbing More Solar Radiation

May 7, 2005 - Three research groups reported on Friday that the amount of solar radiation reaching Earth's surface has been increasing since about 1990, a trend that may accelerate warming at the Earth's surface and unmask the full effect of greenhouse. These results could have important implications for the understanding of climate variations, - ...

遠く離れた惑星からの最初の光

5/9/2005 - First Light From Faraway Planet

Apr. 30, 2005 - An international team of astronomers reports today confirmation of the discovery of a giant planet, approximately five times the mass of Jupiter, that is gravitationally bound to a young brown dwarf. This puts an end to a year long discussion on the nature of this object, which started with the detection of a red object close to the - ...

Technology News

[再掲] アカデミーは宇宙兵器の技術的実現性を事前評価 **[編 注]** 文末に全文

5/13/2005 - Academy Study Assesses Technical Feasibility of Space Weapons

CAMBRIDGE, Mass., May 12, 2005 - /AScribe Newswire/ - While congressional leaders and policymakers explore the possible expansion of space-based military operations, a technical understanding of what is possible and at what cost remains unclear to many in the debate. "A few very basic laws of physics have important implications for the way satellit - ...

NASA は人間の特徴をもったロボットを開発する

5/11/2005 - NASA Developing Robots with Human Traits

May 10, 2005 - Will robots that help astronauts in space be as friendly and likeable as the fictional "R2-D2" android portrayed in the original "Stars Wars" motion picture? NASA scientists say robots will behave more like human beings in the future, even if - like R2-D2 - these machines do not look like people. NASA researchers envision fut - ...

ABAQUOS 社の仮想ひび割れ閉鎖技法によりボーイングは複合材構造設計技術を市場へ

5/11/2005 - VCCT for ABAQUS Brings Boeing Composite Structures Design Technology to Market

ABAQUS implementation of Virtual Crack Closure Technique (VCCT) now available worldwide to the engineering marketplace PROVIDENCE, R.I. - May 10, 2005 - ABAQUS, Inc., a leading provider of software, technology and services for advanced finite element analysis (FEA), today announced a new add-on capability for the ABAQUS(R) software suite c - ...

複合材は航空機設計のありふれた選択として台頭している

5/11/2005 - Composites Emerge as Popular Choice for Designing Aircrafts; Micro-Displays to Soon Enter the Cockpit

PALO ALTO, Calif. - May 10, 2005 - The growing sophistication of aircrafts in both military and civilian segments is compelling researchers worldwide to innovate novel materials that reduce weight, maximize fuel efficiency and maintain aerodynamic balance for aircrafts. "Composites are the answer for stronger aircraft materials because they are - ...

BAE システムの RAD750 コンピュータは空軍の実験衛星をサポートする

5/10/2005 - BAE SYSTEMS' RAD750 Computers Support Air Force Experiment Satellite

MANASSAS, Va. - May 9, 2005 - BAE Systems' radiation hardened microprocessors (RAD750) are supporting another U.S. space

exploration, this time for the Air Force Research Laboratory's Experimental Satellite System-11 (XSS-11) spacecraft. The mission was launched from Vandenberg Air Force Base, Calif., April 11, boosting the satellite into Earth - ...

ペレグリーンは RS422 耐放射線送受デュオを打上げる

5/10/2005 - Peregrine Launches RS422 Rad-Hard Transmitter/Receiver Duo

Latch-up Immune PE926C31 and PE926C32 Offer High Speed, Low Power SAN DIEGO - May 9, 2005 - Peregrine Semiconductor Corporation, a supplier of the industry's most advanced RF CMOS and mixed-signal communications ICs, today announced the availability of the PE926C31 RS422 Rad-hard Transmitter and the PE926C32 RS422 Rad-hard Receiver devices fo - ...

ATK と NASA は最初のソーラセイル推進システムの試験に成功

5/9/2005 - ATK and NASA Successfully Test First Solar Sail Propulsion System

ATK Solar Sail Technology Will Enable Solar-Powered Interplanetary Probes and Solar Observatories MINNEAPOLIS, May 6, 2005 - /PRNewswire-FirstCall/ - Alliant Techsystems (NYSE: ATK) and NASA have successfully tested the functional deployment and attitude control of an ultra-lightweight, high-performing solar sail propulsion system. This was t - ...

===

Personnel News

5/13/2005 - Northrop Grumman Names Craig Staresinich Vice President and General Manager, Kinetic Energy Interceptors Program

FAIR LAKES, Va. – May 11, 2005 – Northrop Grumman Corporation (NYSE: NOC) has named Craig Staresinich sector vice president and general manager for its Kinetic Energy Interceptors program. A photo accompanying this release is available at http://media.primezone.com/noc/ Staresinich reports directly to Donald C. Winter, corporate lead ex - ...

5/10/2005 - Jones Named Vice President and Deputy General Manager at Raytheon Space and Airborne Systems Company

EL SEGUNDO, Calif., May 9, 2005 - /PRNewswire-FirstCall/ - Raytheon Company has appointed Jon Jones to the position of vice president and deputy general manager at Raytheon Space and Airborne Systems Company LLC (SAS) in El Segundo, Calif. Previously, Jones was vice president and deputy general manager of Raytheon Missile Systems in Tucson, Ariz - ...

===

Event News

5/13/2005 - Gene Cernan Awarded Ambassador Of Exploration Honor

May 12, 2005 - Apollo 17 Commander Eugene A. Cernan today received NASA's first Ambassador of Exploration Award during a special symposium at the U.S. Naval Air Station in Pensacola, Fla. The award will remain on display at the National Museum of Naval Aviation. The Ambassador of Exploration Award was announced last July during the 35th anniver - ...

5/13/2005 - Space Suit on Display

May 12, 2005 - The second phase of the Shanghai Science and Technology Museum (SSTM) will be open to the public beginning this weekend. Hu Xuezeng, the museum's second phase chief designer, said that within the 1,830 square meters of aerospace exhibition, the most precious item was not the rocket, not the satellite, but a white space suit. This is - ...

5/13/2005 - ISS Crew to Receive Awards

MOSCOW, MAY 13, 2005 - /RIA Novosti/ - Russian cosmonaut Salizhan Sharipov, US astronaut Leroy Chiao and Italian astronaut Roberto Vittori soft-landed April 25, after spending six months aboard the International Space Station (ISS). The three men will be welcomed today in the world-famous Stellar Town near Moscow. "They will be congratulated, recei - ...

5/12/2005 - NASA Announcing Newest Explorer Schools at Houston Event

May 11, 2005 - NASA is announcing the 50 new schools joining a unique education partnership during a ceremony at 11 a.m. EDT, Tuesday, May

17, at Space Center Houston. The new partners debut as the 2005 class of NASA Explorer Schools (NES). The event will be carried live on NASA TV. NASA's Chief Education Officer Dr. Adena Williams Loston and As - ...

5/11/2005 - Honeywell Awards 2005 Space Academy Scholarships

Company Sending 148 Teachers from 17 Countries and 32 U.S. States to Educator Program MORRIS TOWNSHIP, N.J. - May 10, 2005 - Honeywell (NYSE: HON) announced today that it has awarded scholarships to 148 teachers from 17 countries and 32 U.S. states to attend the Honeywell Educators at Space Academy program from June 25 to July 1 at the U.S. S - ...

Featured Company

Honeywell International - SSEC - Aerospace Electronic Systems

Honeywell International is a leading supplier of specialized integrated circuits for electronic computer systems in military satellites, strategic missiles and other space borne system applications. Radiation hardened/tolerant Silicon On Insulator-based ASICs, static memory, MCMs and standard products provide innovative system solutions that require low power and extremely high radiation resistance.

ATK - Alliant Techsystems Inc. - Mission Research - Microelectronics Division

MRC Microelectronics, a division of Mission Research Corporation, is an industry- leader in microelectronics research, engineering services, and product development of semiconductor devices for space, weapons, and harsh environments. With roots firmly entrenched in radiation effects research, the Albuquerque-based Division has diverse expertise extending from analysis and test to developing next generation, radiation hardened FPGAs, ASICs, MCMs and SOCs.

Xilinx, Inc. - Aerospace and Defense

Xilinx is the leading supplier of complete programmable logic solutions for the Aerospace and Defense market. Today's high integrity applications require the density and flexibility found only in Xilinx re-programmable FPGAs.

Xilinx offers a wide range of product grades: from commercial to Mil-Temp QPro devices. The Xilinx QPro family addresses the issues that are critical to the aerospace and defense market:

QML/Best commercial practices. Commercial manufacturing strengths result in more efficient process flows.

Performance-based solutions, including cost-effective plastic packages.

Reliability of supply. Controlled mask sets and processes insure the same quality devices, every time, without variation, which remain in production for an extended time.

Off-the-shelf ASIC solutions. Standard devices readily available, no need for custom logic and gate arrays..

Texas Instruments - Military/Space Semiconductors

Texas Instruments Military Semiconductor Division (CAGE Code number 01295) was created in 1978 to serve the special requirements of the Military customer. Today, we are one of the world's largest ISO 9001 certified broad-line suppliers offering products such as: Digital Signal Processors, Analog & Mixed-Signal, FIFOs, Programmable Logic, Digital Logic and products for the Military and Space industries. Process standards which we support include: MIL-PRF-38535 (QML) Class Q and V, Standard Microcircuit Drawings (SMD), MIL-STD-883, Class B compliant product, and military temperature range, commercial processed product.

ATK - Alliant Techsystems Inc. - Mission Research - Microelectronics Division

MRC Microelectronics, a division of Mission Research Corporation, is an industry- leader in microelectronics research, engineering services, and product development of semiconductor devices for space, weapons, and harsh environments. With roots firmly entrenched in radiation effects research, the Albuquerque-based Division has diverse expertise extending from analysis and test to developing next generation, radiation hardened

FPGAs, ASICs, MCMs and SOCs.

Posted: 5/13/2005 American Academy of Arts & Sciences [全 文]

http://www.astroexpo.com/news/newsdetail.asp?ID=19520

アカデミーは宇宙兵器の技術的実現性を事前評価

Academy Study Assesses Technical Feasibility of Space Weapons

CAMBRIDGE, Mass., May 12, 2005 - /AScribe Newswire/ - While congressional leaders and policymakers explore the possible expansion of space-based military operations, a **technical understanding of what is possible and at what cost remains unclear to many in the debate**. "**A few very basic laws of physics have important implications** for the way satellites, space-based weapons, and anti-satellite weapons can be designed and operated," write the authors of a new study from the American Academy of Arts and Sciences. In The Physics of Space Security, a review of the physics governing a wide variety of space operations, authors David Wright, Laura Grego and Lisbeth Gronlund explain the advantages and disadvantages of performing certain military missions in space.

The authors describe the capabilities of anti-satellite weapons and weapons in space and how these capabilities compare, in both effectiveness and cost, to alternative defense systems. They also consider the options open to nations that wish to defend against these capabilities, and explain the various methods for interfering with satellite systems and space-based weapons. The paper offers a clear exposition of physical laws and concepts as they apply to the deployment of weapons in space. It also includes detailed technical appendices.

As Wright, Grego, and Gronlund note, "**Unless the wider debate about these issues is grounded in an accurate understanding of the facts underlying space operations, the discussion and policy prescriptions will be irrelevant or, worse, counterproductive.**" The study provides **a foundation for the formulation of sound, science-based policy**.

The Physics of Space Security is one of several Occasional Papers commissioned as part of the Reconsidering the Rules of Space project, which is directed by the Academy's Committee on International Security Studies. The project seeks to convene parties with diverse interests to propose a reasonable international framework for the future of space use-commercial, scientific, and military. Forthcoming Occasional Papers will address the effects of U.S. space policy on civilian and scientific interests in space and offer international perspectives on U.S. military space plans. **The project is supported by a grant from the Carnegie Corporation of New York**. More information about the project and about the Committee on International Security Studies is available online, at http://www.amacad.org/ projects/ciss.aspx.

ABOUT THE ACADEMY: Founded in 1780, the American Academy of Arts and Sciences (www.amacad.org) is an independent policy research center that conducts multidisciplinary studies of complex and emerging problems. Current Academy research focuses on: science and global security; social policy; the humanities and culture; and education. With headquarters in Cambridge, Massachusetts, the Academy's work is advanced by its 4,600 elected members, who are leaders in the academic disciplines, the arts, business and public affairs from around the world.
